

# 財団 広報

2025 No. 38

## <表紙>生涯学習講座「活版印刷ワークショップ」

12月22日(日)、生涯学習講座「活版印刷ワークショップ」を中野活版印刷店(遠野市中央通り1-11)で開催しました。今回のワークショップでは、大人4人、子ども7人が参加し、手作業による印刷技術を体験しました。

参加者たちは事前に考えた15字程度の文を、活字を拾い組み合わせ、手動の印刷機で印刷する工程に取り組みました。普段なかなか触れることのできない体験であり、また活版印刷全盛の頃の、手作業で文字を組む作業の果てしなさを感ずるひと時となりました。

繊細な技術と手触り、印刷される文字の味わい深さを直に体験し、その魅力と奥深さに触れる貴重な機会となりました。

心豊かで夢を持ち、郷土を愛する人を育てる



Fantastic Life Fantastic Foundation



50th Anniv.

## 特集

聴耳草紙 INTERNATIONAL

シシジヤル・ケム・バハドウルさん

(ネパール出身 ツクバ精密勤務)

インフォメーション

第50回記念公演 市民の舞台遠野物語ファンタジー

遠野はじまり物語 2025 ~ Origin of Tono ~

## 少年少女ふるさと発見探偵団

11月10日(日)、第5回「少年少女ふるさと発見探偵団」の活動が行われました。

探偵団の活動は全5回にわたり実施され、市内小学校から16人の団員が参加。これまで「シャワークライミング&森あそび」(附馬牛町)「地域の風力発電」(小友町)、など、多岐にわたる体験が行われてきました。最終回となる第5回目の活動は、旧土淵中学校内にあるレストラン「でんパラ」にて行われました。

当日は、「こんたでい〜の遠野」の菊池拓真氏らが講師を務め、団員たちは地元の規格外野菜を活用した料理に挑戦。地産食材を使ったピザやスープ、郷土のお菓子「まめぎんとう」を

手作りし、規格外野菜が「見た目は不揃いでも、味わいは変わらない」ことを体感しました。子どもたちは、調理を通して食材の価値や地元の魅力を再発見するとともに、仲間たちとの絆を一層深めました。



## 遠野少年少女合唱隊発表会

11月23日(土)、みやもりホールにて「第34回 遠野少年少女合唱隊発表会」が開催されました。第1部は、5歳から中学3年生までの21人の隊員によるステージで、遠野のわらべ歌をはじめとしたさまざまな楽曲を披露しました。第2部はバリトンの磯谷大樹氏とピアノの菅原紀子氏を迎えたゲストステージや、ゲストの両氏と合唱隊員による合同ステージが行われました。

緊張しながらもステージに立つ団員たちの姿に勇気をもらい、歌声に心癒され、思い出深い

歌を聴いて情景や思い出を頭の中に巡らせる、温かい発表会となりました。



## 遠野市民センターバレエスタジオ発表会

11月24日(日)、遠野市民センター大ホールにて第47回遠野市民センターバレエスタジオ発表会が開催され、盛況の内に幕を閉じました。

昭和53年の開設以来、地域に根ざしたバレエの普及に尽力してきた公設バレエスタジオである遠野市民センターバレエスタジオ。生徒たちが日頃のレッスンで培った技術と表現力を、舞台上で華やかに披露しました。

ゲストステージでは、プロバレエダンサーの横内国弘氏と、スタジオ講師の齋藤真弓氏が息の合った美しいダンスを披露。また今回で卒団

となる生徒たちは横内氏との共演を果たし、忘れられない思い出となりました。



## 遠野に、世界に心を向けよう



遠野と世界とのつながりに心を向ける特集「聴耳草紙 INTERNATIONAL」。今回は、日本語ボランティアグループ「ぼんご」が運営する日本語教室の生徒さんにインタビューしました。

シシジャル・ケム・バハドゥルさん  
(ネパール出身/ツクバ精密勤務)

こんにちは！



機械についての技術を学ぶため日本に来ました。2023年5月から遠野に来て働いています。(有)ツクバ精密で、機械加工作業などの仕事をしています。

新しい場所へ旅行することや自然を楽しむことが好きです。高清水や石上山にも登りました。遠野は私の故郷と似ており、周りにたくさんの自然があります。桜が咲いて、木々も緑になり、鳥のさえずりが聞こえる春がとても好きです。休日は日本語教室のほか、買い物をしたり友だちと過ごしたり、料理をして過ごしています。音楽を聴いて、時々ダンスしたりします。ネパールの家族とは週1回ほど、オンラインで話します。

私たち外国人にとって遠野はチャレンジすることが非常に多く、日本語は生活のあらゆる面でとても大切です。(→関連：下部 PICK UP)

言葉の勉強とともに、文化について学ぶことも大切です。私が通っている日本語教室では、イベントを通して日本や遠野について知ることができます。(→関連：下部 PICK UP) また、先生をはじめ日本人の皆さんと交流ができます。



### 使ってみよう！「やさしい日本語」

「ご用件は？」→「どうしましたか？」など、簡単で、外国人にもわかりやすいように配慮された「やさしい日本語」。災害時の迅速正確な情報提供手段のほか、日常生活での円滑なコミュニケーションの手段ともなります。



●ぼんごの活動一覧



### 日本語ボランティアグループ ぼんご

日本語ボランティアグループ「ぼんご」は、在住外国人が安心して楽しく遠野生活を送ることができること、また日本人市民と外国人生活者との相互理解を図ることを目的に活動しています。毎月2回程度行っている「日本語教室」や、季節ごとの文化体験、日本や地域での生活の仕方を学ぶ「生活講座」といった内容で在住外国人をサポートしています。生活講座では、地域で暮らす上で重要な「病院で使う日本語」、「冬の過ごし方」などを取り上げています。

日本語教室
日時：毎月第2・4日曜日の午後2時～4時
場所：遠野市民センター会議室
レベル：習熟度に合わせたグループ編成
料金：100円/回(教材代)
事前連絡の上、いつでも見学、入会できます。
生活講座
冬の過ごし方、病院で使う日本語、ごみの出し方などについて学ぶ実践講座
文化紹介イベント
お花見、七夕、お正月行事の他、遠野の見どころを案内する「遠野めぐり」など



## 第50回記念公演 市民の舞台遠野物語ファンタジー 遠野はじまり物語2025 ～Origin of Tono～

■公演日時 令和7年2月15日(土) 午後6時30分  
2月16日(日) 午後1時  
※開場は各回の開演1時間前

■場 所 遠野市民センター大ホール  
■入 場 料 一般1,300円(当日1,500円)  
高校生以下無料(要入場券)

■プレイガイド  
とぴあ、遠野風の丘、めがね橋直売所、遠野市民センター、  
みやもりホール、各地区センター、(一財)遠野市教育文化振興財団

■無料託児開設  
・2月16日(日)のみ(要予約)  
・幼児から就学前のお子様対象です。  
・利用を希望される方は、2月10日(月)までに 遠野物語ファンタジー事務局(0198-62-6191)までご連絡ください。

開設時間 正午～午後4時(終演まで)  
場 所 遠野市民センター内  
定 員 先着5名



HP



Facebook



一般財団法人遠野市教育文化振興財団  
〒028-0524 岩手県遠野市南町1番10号  
TEL:0198-62-6191 FAX:0198-62-6195



https://www.tono-ecf.or.jp  
https://www.facebook.com/tonoecf

### ■あらすじ

1人の若者が鮭の背に乗って猿ヶ石川を遡り大きな湖にたどり着いた。アマネノカミ、クニエノカミより未開の地への築土建設の命を受けた太郎のヌシだ。山谷、松崎、平倉、鞍迫、宮守、栃内、笹谷の7人のヌシとメガミに支えられ、もののけ、妖かしを従えて、美しい楽園は着々と完成に向かう。最後の仕上げに、人間を迎え入れるまでは……。

第50回市民の舞台「遠野物語ファンタジー」半世紀の節目に贈る「遠野はじまり物語2025」花盗り伝説、カップパ淵、オシラサマ、オソトキ伝説、マヨイガなどなど。翻弄されるとおの太郎の采配は、果たしてどこへ向かうのか。

### ご寄附について

遠野市教育文化振興財団は、皆さまからお寄せいただいた寄附金により事業運営を行っています。頂戴した寄附金は、寄附者の意向を伺いながら、遠野市の教育活動、文化活動ほか市民のための活動に活用させていただきます。

寄附は、個人・法人問わず随時受付しています。皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 第51回 遠野市教育文化振興財団顕賞式 ならびに第19回遠野市体育協会栄賞表彰式

文化やスポーツの各分野で活躍した個人・団体を顕賞し、栄誉を讃えます。

■日 時 令和7年2月8日(土) 午前10時30分～  
■場 所 あえりあ遠野 交流ホール

申込み・問合せは  
一般財団法人遠野市教育文化振興財団 まで  
0198-62-6191 <https://www.tono-ecf.or.jp>

tono.e.c.f @tonoecf @486merpd